

第 1 号議案

2025 年度 事業計画書(案) 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

1 事業計画の方針

2025 年度は、NPO 法人盛岡ユースセンターにとって、活動拠点の拡大と運営体制の転換を迎える節目の年です。白ゆりビルへの移転と盛岡市中央公園のフリースクール「blanket」の事業継承により、2 拠点での活動が始まります。これまで培ってきた経験を活かし、新たな環境でも子どもたちが安心して過ごせる学びと成長の場を整えていきます。

白ゆりビルでは、移転後の安定した運営を目指し、施設整備とともにスタッフ体制や日々の業務の流れを再構築します。特に、拠点間での連携や役割分担の整理、情報共有の強化を図り、必要に応じて柔軟な見直しができる体制を整えていきます。保護者・利用者への丁寧な情報提供や、不安の軽減にも引き続き力を入れて取り組みます。

中央公園で運営されてきた「blanket」については、スタッフや利用者が安心して移行できるよう丁寧な引き継ぎを行い、これまでの活動の積み重ねを尊重しながら、新たな形で継続できるよう調整していきます。両拠点それぞれの良さを活かしつつ、必要に応じて活動や運営方針のすり合わせを行い、自然な形での調和を図っていきます。

人員体制については、財政的な制約もあることから新規採用には慎重に対応し、既存スタッフやボランティアの力を最大限活かす体制とします。また、スタッフの学び合いや振り返りの機会を大切にしながら、日々の支援の質を高めていきます。

2025 年 4 月からは、利用料金の改定を予定しており、一部のご家庭には継続が難しくなるケースも想定されます。そうしたご家庭へのフォローや相談対応を丁寧に行うとともに、新たな利用希望者の受け入れにも力を入れ、柔軟な対応を進めていきます。

運営費の確保に向けては、引き続き寄付キャンペーンや助成金申請に取り組むほか、法人寄付の拡充を目指し、企業向けの提案チラシの作成などにも力を入れていきます。多様な協力関係を広げ、持続可能な運営を築いていきたいと考えています。

さらに、2025 年 10 月には設立 15 周年を迎えます。これまでの歩みを振り返り、関係者の声を集めたり、活動の軌跡を可視化する取り組みを通じて、地域や支援者とのつながりを深める機会としたいと考えています。あわせて、周年記念募金にも取り組み、これまで支えてくださった方々への感謝を伝えながら、応援の輪をさらに広げていきます。

新たな年度は挑戦と変化の連続となりますが、関わるすべての子どもたちが自分らしく過ごせる環境を守り育てるために、一つひとつの課題に向き合いながら進んでいきます。

2 事業実施に関する事項

【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
総合教育事業	フリースクール小学部	通年	盛岡市	13人	10名	23,097
	フリースクール中学部	通年	盛岡市	13人	18名	
	通信制高校サポートコース (高等部)	通年	盛岡市	13人	10名	
	高卒認定合格サポートコース (高等部)	通年	盛岡市	13人	4名	
	blanket (中央公園)	通年	盛岡市	6人	12名	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	36名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	150名 (100件)	
教育支援事業	不登校セミナー	3日	盛岡市	11人	40名	366
	保護者対象茶話会	11日	盛岡市	10人	50名	